

福祉ひろば



デコパージュ



ニュースポーツ



豆つまみゲーム



アルプスびの  
マンドリーノ



詩吟の会



フヲを楽しむ会



こたま合唱部



小中学生展示

作品展示

ふれあいのまち



# 松原かわら版

世帯数 1,174 戸  
人口 3,032 人  
(平成 28.11.1 現在)

## 第7回 松原地区文化祭

11月5日(土)

## 福祉ひろばまつり

来場者  
約 400 名



おいしい豚汁作り



お茶席



ペーゴマ



ポップコーン



ロケットストーブ



火おこし体験



交流コーナー



子ども工作教室



非常食 & 豚汁ふるまい



非常食のアルファ米



綿あめ

### 参加者の声

#### 発表者

● 日頃の成果が発揮できて良かったです。ほっとしました。  
● 皆さんに熱心に聞いていただき嬉しかったです。会場の皆さんと一緒に歌ったかったです。

#### 来場者

● 町内に素晴らしい方々がいらして驚きました。力作ぞろいで感動です。  
● お饅頭の後の抹茶は大変おいしかったです。このような機会がない子どもには良い経験になりました。  
● 工作楽しかったー。  
● アルファ米は思っていたよりも美味しかったです。



○×クイズ

# 第6回 ウルトラゲーム大会

10月16日(日)

晴天のもと盛大に開催されました!



よーいスタート!



ジャンケンゲーム  
大魔王は?



マレットカーリング



優勝は  
第3町会



開会式



実行委員のみなさん  
ありがとうございます!



早くつぎこめ



選手宣誓

**カンタンカリレー**

たくさんさんの住民が集まるウルトラゲーム大会で防災の意識を高めようと今年初めて行った種目で、「簡単に担架」から名付けました。

実行委員会で知恵を出し、安全に楽しみながら、毛布と棒で簡単に担架を作る方法が学べるゲームを作りました。

勝負がかかるゲームですので、皆さん真剣な表情で担架の作り方を覚え、最後には、参加者全員を「救出」することができました。



新種目  
カンタンカリレー



安全に運んで!



明善小学校  
金管バンド



みんなで  
ラジオ体操

## 防災・防犯部主催 「クロスロードゲーム」

ドタバタの準備で始まった講演会とクロスロードゲーム。約50名が参加し、松本市危機管理課の朝倉さんをお招きした講演会では質問もかなり出ました。

クロスロードゲームでは阪神淡路大震災で実際に起こった事例に対して各人がYESかNOかの判断をし、その理由をみんなで話し合いました。

参加者の熱気で大声でないと聞こえないほど盛り上がり、皆さんもう少しやりたかったようです。

ゲームを通して災害時どう動けばいいのか考える機会になったのではないでしようか。

「クロスロード」は岐路や分かれ道という意味もあり、様々な状況や条件を想像しながら、災害時に選ぶべき進路を考える防災ゲームです。

(例) あなたは食料担当職員。震災から数時間。避難所には3千人の皆さん、あなたの皆さん、あなたなら今すぐ配りますか?

小林俊郎  
防災・防犯部会長



## コラム 北の旅人

皆さんは、季節の移り変わりをどのようなところに感じますか?

日本は四季がはっきりしているの、例えば春は桜、夏は海、秋は紅葉、冬は雪など目に見えるもので感じたり、二十四節気の寒露・霜降といった、大気の変化を肌で感じて、季節の進みを感じるかもしれません。

「秋の空は高い」とよく言われますが、その理由は、湿気の多い夏は、空気中に含まれる水蒸気や埃などが太陽の光を乱反射して空が白っぽく見えるのに対し、秋以降は空気が乾いているため水蒸気が減り、澄んだ青空に見えるようです。

これから冬を迎え、空はさらに澄んできます。昼間の空を見上げるだけでなく、冬は夜が長く空の暗さが増すので、たまには夜空を見上げて、天体観測してみるのも良い季節かもしれません。

師走に向けて忙しい時期ですが、一息つく時間に空を見上げ、深く息を吸いこみ、季節を感じて、一年の締めくくりができるとうれいですね。

